アイエーグループ 第43期 中間決算説明資料

2025年11月26日

I.Agroup

アイエーグループ株式会社

https://www.ia-group.co.jp/

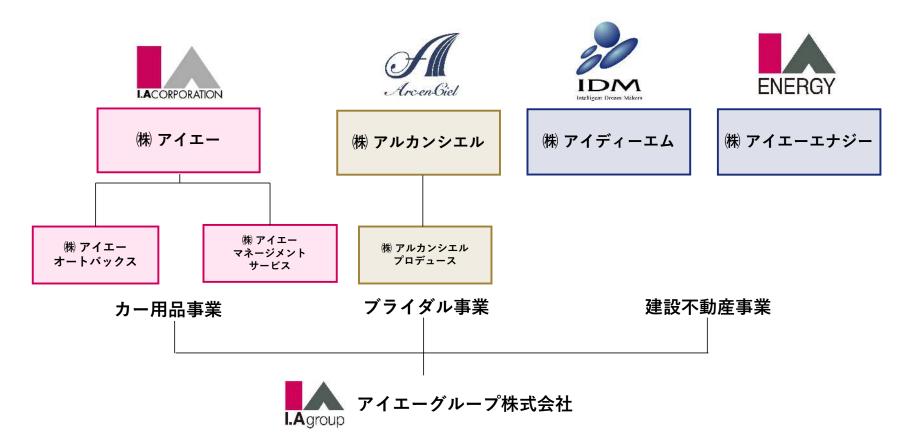
INDEX

目次

- 1 アイエーグループの構成
- 2 事業展開
- 3 2026年3月期 中間決算概要
- 4 2026年3月期 業績予想
- 5 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応
- 6 参考資料

1 アイエーグループの構成





2 事業展開(展開エリア)





「オートバックス」 **10**店舗 「スーパーオートバックス」 **2**店舗

東海・関西エリア

「オートバックス」**5**店舗「スーパーオートバックス」**1**店舗「アルカンシエル」**3**店舗

首都圏エリア

「アルカンシエル」

「オートバックス」 **20**店舗 「スーパーオートバックス」 **4**店舗 「テクノキューブ」 **12**店舗

2店舗

İ

「テクノキューブ」

「オートバックス」

「アルカンシエル」

合計グループ全社 59店舗

35店舗

「スーパーオートバックス」 7店舗

首都圏・東北・東海・関西

12店舗

5店舗

2 事業展開(事業別トピックス)



カー用品事業



大型タイヤ預かり専用倉庫の竣工

スーパーオートバックス仙台ルート45の隣地に、当社全体で6か所目のタイヤ預かり倉庫を建築し営業を開始しました。 当倉庫では3,078セットを預かることが可能であり、現在運用中の岩沼バイパス倉庫と合わせて仙台エリア全域のタイヤ預かり事業の効率化を実現します。



子どもアドベンチャーカレッジの開催

スーパーオートバックス横浜ベイサイドにおいて、横浜市教育委員会主催の夏休み体験学習プログラムに参画し、「オートバックスのお仕事を体験しよう」を開催しました。

未来を担う子供たちにカー用品を身近に感じてもらい、地域社会 とのつながりを大事にしていきます。

2 事業展開(事業別トピックス)



ブライダル事業



口コミランキングにて全式場が高評価を獲得

口コミサイト「みんなのウェディング」の満足度ランキングにおいて、当社の全式場が高い評価を受けています。

なかでも「アルカンシエルluxe mariage名古屋」は愛知県の総合満足度で1位を受賞し、他式場も料理・立地等の部門で1位を受賞しました。



模擬披露宴フェアの開催

コロナ禍で結婚式の延期や中止が発生し、挙式・披露宴に参加したことのない方が増えたことを受け、実際の披露宴に近い形で模擬披露宴フェアを企画しました。

5店舗すべてで上期に計15回開催し、多数ご参加いただき、その場でお申し込み頂く事例もありました。

2 事業展開(事業別トピックス)



建設不動産事業



収益不動産物件の取得

愛知県名古屋市において、名古屋駅から地下鉄で1駅という利便性の高いエリアに、安定した賃料収入が見込める物件である「LivesResidence太閤通」を取得しました。また、上期において保有する物件を2棟売却し、定期的な物件入れ替えを行っています。



EV充電器Wallbox PULSAR PLUSの国内販売を一任

Wallbox Chargers SL社製のスマートEV充電器PULSAR PLUSおよびオプション機器の国内総販売代理を一任されており、同機器の販売・設置を全国で行っています。

同時期に新設した販売パートナー制度を通じて一緒に広げる仲間 を募集開始しました。

3 2026年3月期 中間決算概要



金額単位:百万円	24年9月期 実績	25年9月期 実績	前年同期比(%)	
売上高	17,014	18,695	109.9%	
売上総利益	8,086	8,351	103.3%	
販売管理費	7,739	7,974	103.0%	
営業利益	346	376	108.6%	
経常利益	404	418	103.3%	
親会社株主に帰属する 中間純利益	235	272	115.8%	

3 2026年3月期 中間決算概要(セグメント情報)



金額単位:百万円	24年9月期 実績		25年9月期 実績			
	売上高	営業利益	売上高	前年同期比	営業利益	前年同期比
合計	17,014	346	18,695	109.9%	376	108.6%
カー用品	14,700	370	15,139	103.0%	357	96.3%
ブライダル	1,841	▲128	1,782	96.8%	▲190	_
建設不動産	466	33	1,763	378.1%	130	386.8%
その他	6	75	10	169.4%	83	111.5%
連結調整	_	▲ 4	_	_	▲4	_

3 2026年3月期 中間決算概要(貸借対照表の主な増減)



金額単位:百万円	25年3月期実績		25年9月期実績		前期末比増減
流動資産	11,862	42.2%	12,058	42.1%	195
固定資産	16,270	57.8%	16,617	57.9%	346
資産計	28,133	100.0%	28,675	100.0%	542
流動負債	7,767	27.6%	8,041	28.0%	273
固定負債	4,653	16.5%	4,619	16.1%	▲34
負債計	12,421	44.1%	12,660	44.1%	239
純資産計	15,711	55.9%	16,014	55.9%	303
負債・純資産計	28,133	100.0%	28,675	100.0%	542
一株当たり純資産(円)	10,701.70		10,803.23		101.53
自己資本比率(%)	55.2%		54.9%	▲0.3%	



3 2026年3月期 中間決算概要(キャッシュフローサマリー)



金額単位:百万円	24年9月期 実績	25年9月期 実績	前年同期比増減			
営業活動によるCF	725 758		33			
投資活動によるCF	▲305 ▲456		▲151			
財務活動によるCF	▲ 533 142		676			
現金及び現金同等物の 中間期末残高	1,299	1,814	514			
キャッシュフローの主な内訳						
営業活動によるCF	・税金等調整前中間純利益の計上による約5.4億円の収入 ・減価償却費の計上による約3.6億円の収入					
投資活動によるCF	・有形固定資産の取得による約4.7億円の支出					
財務活動によるCF	・短期借入金の純増による2.4億円の収入 ・配当金の支払による約0.8億円の支出					

4 2026年3月期 業績予想



金額単位:百万円	24年3月期 実績	25年3月期実績		26年3月期予想	
			前年同期比		前年同期比
売上高	35,664	37,289	104.6%	39,500	105.9%
営業利益	1,844	1,797	97.5%	1,610	89.6%
経常利益	1,955	1,895	96.9%	1,700	89.7%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,342	1,254	93.5%	1,150	91.7%

2026年3月期業績について

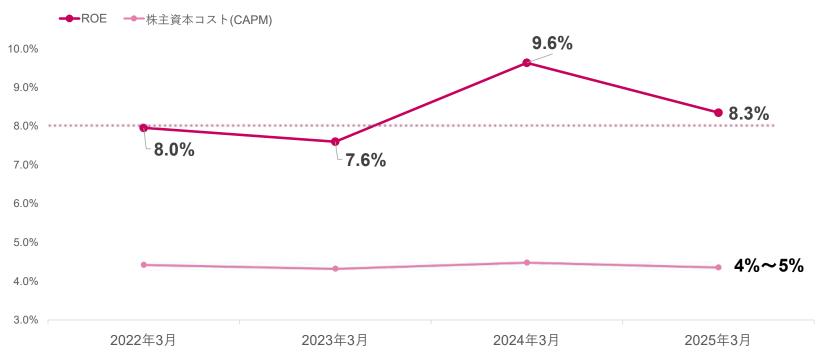
今後の我が国経済の見通しにつきましては、雇用・所得環境が改善傾向にあり、景気は緩やかな持ち直しの動きが見ら れました。一方で、急激な物価上昇は落ち着きを見せているものの一部の食料品等においては上昇傾向であるほか、不 安定な国際情勢や諸外国の金融政策に伴う為替の変動等による消費マインドの動向を注視する必要があり、今後の国内 経済の見通しは不透明な状況が続いております。

5 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応



- 当社ではROEが継続的に株主資本コスト(CAPM)を上回る水準を維持しています。
- 企業価値の持続的な成長を目指し、ROEを安定的に8%以上に保つことを目標としています。

■ ROEと株主資本コスト



5 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応



現状分析(2025年3月期)

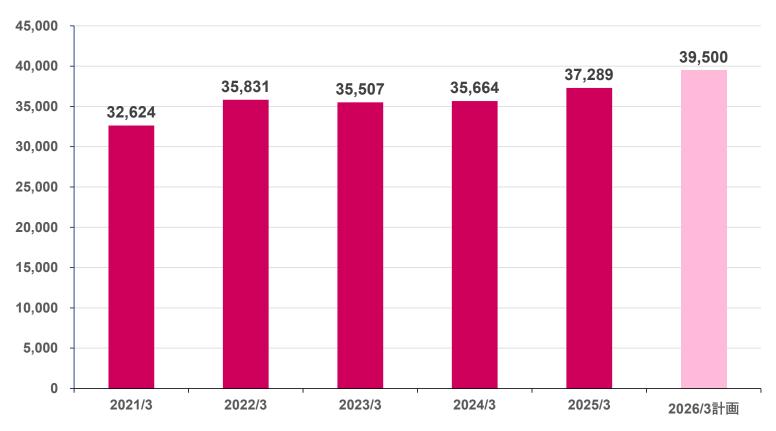
今後の取り組み



6 参考資料(売上高の推移)



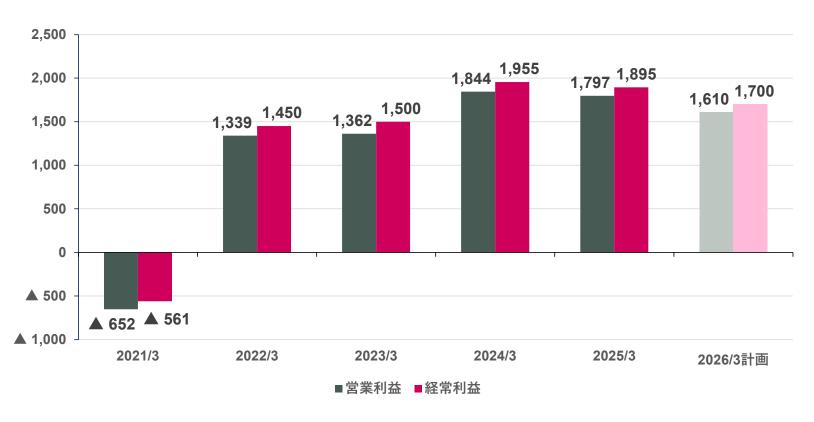
単位:百万円



6 参考資料 (営業利益・経常利益の推移)

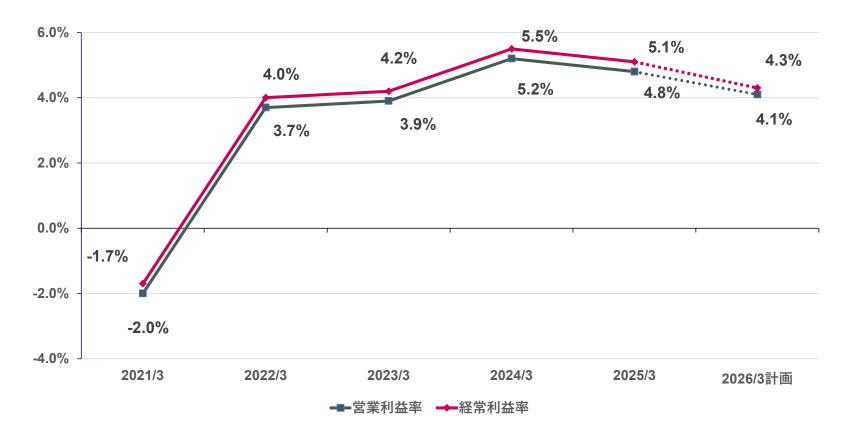


単位:百万円



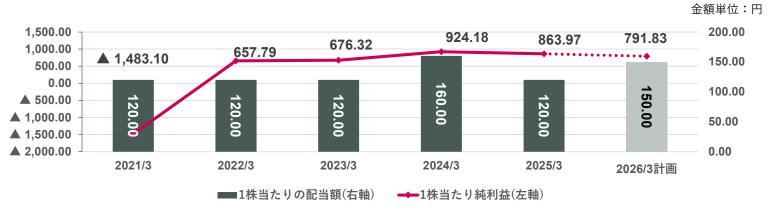
6 参考資料 (営業利益率・経常利益率の推移)





6 参考資料 (1株当たり主要指標の推移)







おわりに

本資料には、将来の業績に関わる記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、 リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることに ご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としたものではありません。

お問合せ先

経理財務部

TEL 045-821-7500